



魅力

福祉・介護のリアルを伝える

# オンライン 福祉教育の 実践研究会

わたしたちは、

当事者や実践者のリアルを届ける福祉教育を  
全国8エリアで展開しています。

リアルを届ける授業を通じて、福祉・介護に関する興味や関心を抱くことではとどまらず、  
子どもたちが自分自身のリアルにも迫る場面に遭遇します。

今後の学校教育において、

「総合学習」や「地域探求」などの授業を通じて、

子どもたちのリアルを受け止め、  
実践的な展開をどのように広げていくのか、  
皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。



2022

2.28

MON

時間

17:00-19:00

参加者

福祉教育に取り組まれている方、  
関心をお持ちの方など

FUKUThiNK

魅力

福祉・介護のリアルを伝える

# オンライン 福祉教育の 実践研究会

## SCHEDULE / タイムスケジュール

- 第一部 学校・社会福祉協議会・社会福祉法人による福祉教育の最前線
- 第二部 福祉教育実践の情報交換会  
グループに分かれて、全国の先生や福祉教育に取り組まれている方と情報交換を行います！

## GUEST / 第一部ゲストプロフィール

文部科学省初等中等教育局 視学官

### 矢幅清司氏

福祉系大学を卒業後、郷里の岩手県の教員として特別支援学校・高等学校で福祉教育・介護福祉士養成等に携わる。全国の福祉教員有志とともに連絡協議会を立ち上げ全国福祉高等学校長会設立にかかわる。その後、文部科学省教科調査官として教科「福祉」の創設を担うとともに福祉教育の推進に取り組んでいる。



日本福祉大学社会福祉学部教授

### 原田正樹氏

日本福祉教育・ボランティア学習学会会長、全国社会福祉協議会・福祉教育推進委員会委員長などを務める。地域共生社会の実現には「ふくし」の学びが不可欠であると考えている。『共に生きること 共に学びあうこと』大学図書出版、『伴走型支援-新しい支援と社会のカタチ』有斐閣など。



社会福祉法人ゆうゆう 理事長/  
一般社団法人FACE to FUKUSHI 共同代表

### 大原裕介

人口減少時代における、あらゆる住民がそれぞれの立場を超えた支え合いによって福祉的実践を構築する共生型事業や民間活力を活用した社会的事業の研究など、社会に必要とされる様々な実践を創り続ける。  
北海道医療大学の客員教授として、福祉現場の魅力を伝え後進者を育成する。



## ENTRY / 参加方法

左記のQRコードもしくはメールにてお申し込みください。

- 1 お名前
- 2 ご所属名
- 3 メールアドレス
- 4 参加動機

をご記載の上、お申し込みをお願いいたします。



かんがえる福祉教育web

# FUKUTHINK

一般社団法人 FACE to FUKUSHI  
かんがえる福祉教育事務局(担当:荻原)  
北海道石狩郡当別町六軒町70-18

MAIL [kikaku@yu-yu.or.jp](mailto:kikaku@yu-yu.or.jp)

TEL:0133-22-2896

Q [かんがえる福祉教育web FUKUTHINK](http://fukuthink.jp/) 検索  
<http://fukuthink.jp/>